**2022年度10月代表委員会の書面表決書においていただいたご意見・ご質問と回答**

**「ご意見・ご質問１」**

現在、長野県木島平スキー場で実施している県民体育大会、クラブ対抗戦は、木島平スキー場の契約もあったと思いますが、会場の変更もしくは木島平スキー場で続けるのか、ご検討されていましたら教えていただきたく。もう少し近距離のスキー場でご検討いただけたらと思います。

**「回答１」**

確かに距離的な問題に関しましては、ご意見をいただいております。しかしながら木島平では新型コロナウイルス感染症の影響で2年続けて開催できなかったため、実質1回しか開催できておりません。

このため、直ぐに会場を変更することはスキー場やそこが属する県連と千葉県連の関係性を考慮しますと非常に難しいことであると考えております。

今後も皆様から寄せられたご意見を踏まえて、県連として考えてまいります。

**「ご意見・ご質問２」**

2022年1月9日～11日の国体予選、選手権大会他の会場の変更においては、（案）の周知と同時に変更の理由と経緯についても開示いただきたかったところです。特に書面決議においては、意見交換の場もなく、クラブ員への説明が出来ません。

**「回答２」**

7月の代表委員会で会場変更の理由と経緯については、口頭でご説明しておりますが、改めてご説明させていただきます。

・変更理由

　　上越国際スキー場より大会コース（大沢ゲレンデ）が2年後に閉鎖になるとの連絡がありました。

また、例年の積雪の不足による急な会場の変更に加え、昨年度から平日は大会コースが閉鎖されており、大会を安全に開催するためのコースコンディションを確保することが困難である事などから、大会を安全かつ確実に実施、運営するため1年を待たずに変更する事に決定いたしました。

・経　緯

　　会場の候補地として、移動距離、会場周辺に宿泊施設の状況、大会コースに相応しいゲレンデ状況（大会　　開催の経験があり、スタッフや機材が充実している）、大会開催に係る費用等の条件に当てはまる候補地を　　検討してきました。その結果、競技部、県連役員で協議し、3月末には候補地を鹿沢スノーエリアに1本化　　し、平行してスキー場側へも大会開催に係る主要な事項等を問い合わせ、大会の開催に目途がたったこと　　から常任理事会、理事会、代表委員会で会場変更の理由と候補地について説明し承認をいただいたものでございます。

**「ご意見・ご質問３」**

大会中止の時、もう少し早く連絡お願いします。

**「回答３」**

各クラブの皆様には新型コロナウイルス感染症による事業、大会の中止によりご迷惑をおかけした事を改めてお詫び申し上げます。事業、大会ともに参加者、選手の事を配慮してギリギリまで実施の検討を重ねておりましたことについてはご理解をお願いいたします。

今後も事業、大会の中止に関しましてはなるべく早期に皆様に周知してまいります。

**「ご意見・ご質問４」**

教育部（スキー）事業の「No.7準指導員検定会/No.8検定員検定会」と「No.30指導員検定会」が同日になった理由をご説明ください。（勝手ながらサポート体制が困難になりまして…）

**「回答４」**

本年度は、冬期オリンピックの影響で指導員検定会（SAJ）の日程がずれたこと、またその翌週には全日本技術選手権大会の開催、翌々週は千葉県県民大会及びクラブ対抗スキー大会が開催されることを考慮し、やむを得ず指導員検定会と準指導員検定会の開催日が同日となりました。

各クラブでサポートされる皆様には大変ご苦労をおかけして申し訳ありませんがご理解をお願いいたします。

**「ご意見・ご質問５」**

生涯スキーリーダーの研修会実技の開催日程と場所ですが、今までと同じ指導者研修会と同日程、場所での開催にできませんでしょうか？当クラブの方一人でかたしな高原に行かなくてはならなくなってしまうので…。

**「回答５」**

ここ数年、教育部におきまして生涯スキーリーダー研修会を企画いたしましたが、参加者が非常に少なく、やむを得ず開催を中止した経緯もあり、教育部の事業としては費用対効果等の観点から開催が難しいと判断し、今シーズンから指導員会への委託としたものです。

クラブ員の方には大変ご負担をかけることになりますが、ご理解をお願いいたします。今後も指導員会と連携を図りながら事業の実施の状況を把握してまいります。

**「ご意見・ご質問６」**

技術戦の日程が土・日の2日間ですが、土日開催ですと開会式等土曜日の朝からでしょうか？

**「回答６」**

県連HPの事業予定のとおり、技術選の開催日程は土日の２日間です。開会式は金曜日の夜に実施いたしますが、土曜の朝についても選手の受付を行う予定となっております。なお、技術選の開催については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して関係者と協議により決定してまいります。変更があった場合は、県連HPでお知らせいたします。

**「ご意見・ご質問７」**

千葉県の準指導員検定会は他県連に比べ合格率が低いと認識しております。昨年の検定会の結果で準指導員を断念する人やハードルが高すぎて新しく受検を諦める人も出ないか危惧しております。

新年度では一人でも多くの合格者が出る様、役員の皆様には養成講習会でのご指導をお願い致します。

**「ご意見・ご質問８」**

要望として書かせて頂きます。

準指検定についてです。

雪なし県である本県において、きっちりとした御指導・検定をして頂き感謝に堪えません。

一方で、検定の合格率が低いことは懸念しております。スキー人口が減少している状況でも受験しようとしている人が、高いハードルにより諦めてしまうことを心配しております。

また、養成講習会での指導と検定でのジャッジの観点への戸惑いもあった様に思われます。

今後のスキー人材の発掘・育成の見地からも、1人でも多くの合格者がでることをお願いしたいと思います。

**「回答７、８」**

ご存じの通り、準指導員検定につきましては各県連で開催することになっております。

千葉県におきましては以前より質の高い指導者の育成を念頭に養成講習会、検定会を実施してまいりました。ご指摘の合格率につきましては結果的な事とは言え、実際に受検している皆様にとっては非常に気になる事項であることは認識しております。

指導者としての知識、指導者としての技術など最低限の資質は必要であると考えておりますが、今後はスキーヤーの減少、社会情勢を鑑みて指導者に対する認識の変化や期待する効果を考え、受検者が養成講習会で習得した知識や技術が検定会で存分に発揮できるように事業を実施してまいります。

**「ご意見・ご質問９」**

指導者研修会実技の会場ごとの募集加人数80名制限で、希望者を充足する見込みでしょうか？（指導者研修会の場合、80名×4会場で　320名で制限）

昨年度の状況はどうだったのでしょうか？

今年度、研修を受ける予定ですので少し気になります。

**「回答９」**

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大の対策として、募集人数を制限して開催を予定しております。今年度についても募集人数の制限はございますが、出来る限り申し込みされた皆様に配慮するとともに、感染症対策を講じた上で実施してまいります。

なお、昨年度の申し込み状況ですが、湯ノ丸５６名、北海道１８名、高畑７１名、車山２６名の合計で１７１名の指導者の皆様に参加していただいております。

※北海道・高畑・車山は、新型コロナウイス感染症拡大の影響により実技は中止しております。

**「ご意見・ご質問１０」**

事業計画（案）について

（案）の段階でシクミネットでスタートで申し込みがスタートしていますのですでに（案）ではないです。あるいはこれは報告事項ですか？

書面表決書で「議案につきましては、賛成が過半数を超えた場合に可決となります。」とありましたので、結果が出ないうちは事業計画はあくまでも「（案）」で、動き始めるわけがないと思っておりましたが、（他の方もそうではないかと思いますが）ところが、すでに“シクミネット”で申し込みが始まっていると発見した人がいました。確認したところやはり申し込みがスタートしております。

代表委員に事業計画について決をとる意味はあるのでしょうか…。というより、「代表委員会で議決の結果が出る前に事業が動いていることは本来あり得ないと思います。会員全体に、説明していただく必要があると思います。（代表委員、代表委員会の在り方にかかわる大切なことかと思います。本クラブ会長からも、この疑問について質問するよう共通理解しました。）

私の所属するクラブだけではありませんので、全体にご説明をお願いします。

日程的なことであれば書面開催を早くすればよかったのでは？

県連としてルールは守っていただきたい。

**「回答１０」**

ご指摘の通り、本来であれば代表委員会での議決により事業計画が決定するものでございます。

しかしながら、ご承知のように今回の代表委員会は書面での開催であったため決議に時間を要することから、シーズン当初の事業につきましては、各クラブの周知、参加者の取りまとめ等の負担を考慮して事業計画（案）の段階で申し込みをスタートさせて頂きました。仮に事業計画（案）が否決された場合にはそれに応じて修正して周知する等のご対応させていただくこととしておりました。

来年度から例年通りの対面での代表委員会の開催が実現されれば、議決により事業計画を確定させて申し込みをスタートしたいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。

**「ご意見・ご質問１１」**

2021年度一般会計収支決算書の「スキー養成講習会（1）湯の丸12/12（土）～12/13（日）」は実施しているが、収入額が0円でよろしいのでしょうか？また、実施しているが、支出の部の科目への記載はないのでしょうか。

「スキー指導者研修会（2）テイネ12/18（金）～12/19（土）」については中止でしたが、支出額（約20万円）とあるのはキャンセル料でしょうか？

**「回答１１」**

スキー養成講習会、スキー指導者研修会ともに(1)が北海道、(2)が湯の丸の事業となっておりますのでご確認下さい。日程と番号の順番が違っていたため誤解しやすい表記でありましたことお詫びいたします。

**「ご意見・ご質問１２」**

審議以外の事項で恐縮ですが、以下の対応についてご検討をお願いします。

【ＳＡＣホームページについて】

・ＳＡＪへのリンクの追加

・ＳＡＣに所属するクラブの一覧追加

・活動方針のページの更新

**「回答１２」**

「SAJへのリンクの追加」、「活動方針のページの更新」については実施させていただきました。

クラブの一覧のHPへの掲載につきましては、個人情報等の関係により慎重に検討しております。

**「ご意見・ご質問１３」**

ZoomなどのWeb会議をとり入れていただけると、場所にとらわれず集まることが難しい時など良いのではないかと思いますので、ご検討ください。

**「回答１３」**

現在、県連内の会議ではZoomを活用した会議を行っております。

今後も会議の方策につきましては、その時の状況により柔軟に対応してまいります。